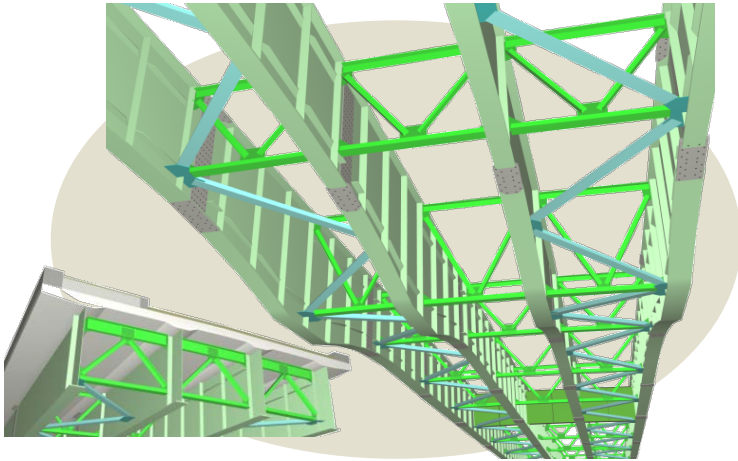


鋼橋 CIM モデリングシステム

BeCIM METAL BRIDGE / MB

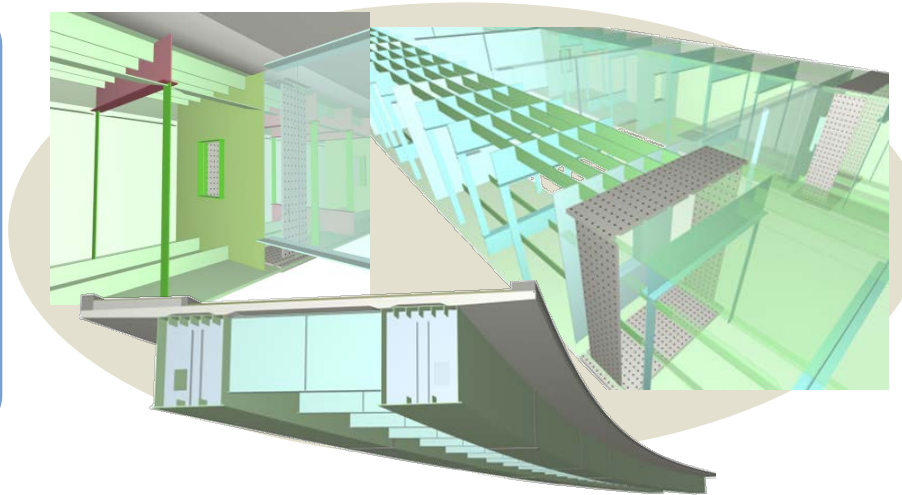
鋼橋概略設計 JSP-1W・4W とのシステム連携で
これからの『設計 CIM』を強力サポート!



- **概略データ連動で CAD 操作が不要!**
JSP-1W・4W のデータを連動することで、短時間で鋼桁、箱桁の CIM モデルを作成します。
- **概略とは思えない充実部材!**
概略設計では扱わない部材も内部で自動設定し、データを追加することなく CIM モデルを作成できます。
- **統合モデルで合意形成、品質向上!**
縦横断勾配考慮(簡易)で統合モデルに取り込み、活用が広がります。

対応モデル (上部工)

- **箱桁橋**
 - 主桁 (フランジ・ウェブ・縦リブ・横リブ・垂直補剛材・水平補剛材・添接板)
 - ダイヤフラム
 - 横桁 (フランジ・ウェブ)
- **鋼桁橋**
 - 主桁 (フランジ・ウェブ・垂直補剛材・水平補剛材・添接板)
 - 横桁 (フランジ・ウェブ)
 - 対傾構 (上下弦材・斜材・ガセット)
 - 横構 (横構部材・ガセット)
- **RC床版** (床版・橋面) ※ 鉄筋は対象外



概要

高まる CIM そして 3 次元設計の実現に向けて、長年培ってきた鋼橋設計・製作情報の技術を生かし『BeCIM/MB』は「設計 CIM」を推進します。

概略設計シリーズ JSP-1W(非合成桁の概略自動設計)・JSP-4W(単純合成桁の概略自動設計)のデータを活用することで、上部工(概略) CIM モデルを簡単に作成できます。モデルの作成を意識することなく、これまでどおりに JSP で検討業務を行い、この『BeCIM/MB』にデータ連動することで縦横断勾配の変化(簡易)を考慮したモデルが作成されます。成果物の品質向上や関係者との合意形成のツールとして、また施工 CIM の初期モデルや維持管理用のモデルなど、幅広くご利用いただけます。

機能

- ・ JSP-1W・JSP-4W のデータに簡易な縦断・横断勾配を追加し、CIM モデルを簡単に作成できます。
- ・ 概略設計で必要ない部材の定義は内部で設定され、ほとんどデータを追加することなくモデルを作成できます。
- ・ 軽快な専用ビューアでモデルをご覧いただけ、ストレスなく構造を確認できます。
- ・ DXF (3D) フォーマットにファイル出力でき、他社の汎用 CAD や CIM ソフトウェアとの連携が可能です。
- ・ 材質等の部材情報を属性としてファイル出力 (CSV フォーマット) し、他社の CIM ソフトウェアに入力できます。